



明けましておめでとうございます。年が明け、早いもので緑組で過ごすのもあと3ヵ月となりました。今年もたくさんのごことを経験し、充実した毎日を送りたいと思います。

＜焼き芋をしたよ＞

先月、子ども達と焼き芋をしました。「買い物で買ってきたさつまいもで焼き芋を作ろう」と話すと「どうやって作るの？」不思議そうな顔で見つめていました。みんな芋を洗い、ぬらした新聞紙で巻きアルミ箔で覆うと大事そうに抱えて園庭まで持ってきました。燃えた枯れ葉の中に投入すると「えっ、まだ食べられないんだ・・・。」と少し残念そうな子ども達。まだかなぁ・・・とわくわくした気持ちで待っていました。いよいよ落ち葉の灰の中からは取り出すと目を大きく見開いて、くるんだ新聞紙から見え隠れするさつまいもがもらえるのを心待ちにしていました。できたてほくほくの焼き芋をフーフーしながら口に頬張りとっても幸せそうな笑みがこぼれていました。

最近では枯れ葉で焼き芋を作っている風景を目にする事も少なくなり焼き芋はスーパーの機械の上で売られる事が当たり前になりました。枯れ葉を囲んで暖を取り、みんな焼き芋を頬べる幸せを子ども達と共に味わう事が出来ました。



○子どもが安心して元気に生活できるために保育教諭が子どもにすること

- * 戸外では保育教諭も一緒に遊びながらその遊び方を伝えたり、子どもの様子を見てルールを変えて遊びを工夫していきます。
- * 「こうやって洗おうね」と子どもと一緒に手洗いをしながら丁寧に伝えて行きます。
- * スモックのボタン掛けなど自分でしようとする姿を見守り、戸惑っている時はさりげなく援助し、できた喜びを味わえるようにします。
- * 外気温との温度差を考慮し、室内の温度調節や換気を行い、安全な環境の中で生活出来るようにします。
- * 色々な感染症が流行しやすいので、一人ひとりの健康状態をこまめに把握し、体調の変化に対応します。

○子どもの遊びや教育的活動

- * 寒さに負けず、戸外で元気よく体を動かして遊びます。
- * 衣服の裏表を確認し、裏返しになった衣服を表に戻すなど、援助されながら自分で行おうとします。
- * ごっこ遊びを通して、言葉のやり取りを楽しみます。
- * お正月ならではの、かるたや福笑いなどの遊びを友達と一緒に楽しみます。
- * 保育教諭や友達と一緒に、簡単なルールのある遊びを楽しみます。
- * 好きな曲に合わせて、歌ったり、体を動かしたりすることを楽しみます。



<お願いします>

- * 感染症が流行っています。登園時には十分健康チェックをしていただき、早期発見に努めて下さい。手洗い・うがいを徹底して行うようにしましょう。
- * 暖房が入り部屋の中が暖かいので、厚着をさせないようにしています。調節しやすい衣服を着せて下さい。(フードの取り外し可能なジャンパーは安全面を考慮してあらかじめ外して使用していただけると助かります)

「ぼくたち・わたしたちはパティシエ！！」

クラスのままごとコーナーでホットケーキ屋さんごっこをして遊んでいます。段ボールで作ったホットケーキをフライ返しでひっくり返し「焼けてきたね」「出来ました。どうぞ」とやり取りをしながら楽しんでいます。本当のホットケーキを作ったらきっとみんな喜ぶだろうなとクッキングを計画しました。パティシエの帽子をかぶると気分はパティシエ。ホットプレートに生地を入れ自分でフライ返しを持ちひっくり返しました。「わぁ、色が変わったよ。焼けてる」「いい匂い」と友達との会話も弾みます。調理員の本庄さんはパティシエの免許を持っています。クラスに来てもらい、子ども達の目の前で生クリームを泡立ててもらい、だんだん生クリームに変わってくる所を見せてもらったり、実際に泡立てたり、ホットケーキをデコレーションするところもを見せてもらいました。どの工程も身を乗り出し食い入るように見ていました。「すごいね」「おいしそうだね」「クリーム白いね」「やってみたいね」と話す子ども達。いよいよ自分で焼いたホットケーキにデコレーション。クリームを絞る目は真剣そのもの。上手に絞れると笑顔がこぼれていました。みかん・りんご・チョコスプレーで飾りつけし、とてもかわいらしいホットケーキが出来ました。自分で作ったホットケーキの味は格別だったようです。さっそくままごとコーナーではケーキ屋さんごっこが始まっています。

